

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL→

News Release

2026年6月10日

トリドールHD、「心的資本経営」本格導入以降初の全社員会議
「ALL TORIDOLL ハピカン MEETING 2026」を開催
従業員とその家族など3,000名以上が集い、国内外各社の取り組み共有や
「ハピカン繁盛アワード」表彰を実施

「心的資本経営」を原動力に、世界中へ食の感動体験を提供する株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也、以下、トリドールHD）は、2026年5月19日（火）に、国内11ブランド、海外9ブランドの従業員とその家族など約3,000名が一堂に集う「ALL TORIDOLL ハピカン MEETING 2026」を開催いたしました。



トリドールHDは、2025年9月から「従業員の“心”の幸せ」と「お客さまの“心”の感動」を共に重要な資本ととらえ、どちらの“心”も満たし続けることで持続的な事業成長を実現する新たな経営思想「心的資本経営」を本格的に開始してまいりました。

「心的資本経営」の本格導入以降、初の全社員会議となった今回の「ALL TORIDOLL ハピカン MEETING 2026」では、トリドールHD代表取締役社長 兼 CEOの栗田によ

るプレゼンテーションからスタートし、「心的資本経営」に至るまでの歩みや今後の展望をお話ししたほか、従業員約 2,400 名、従業員のご家族やお取引先の関係者 670 名、総勢 3,000 名以上のご参加いただいた皆さまに感謝を述べました。また、「丸亀製麺」を運営する株式会社丸亀製麺や「コナズ珈琲」を運営する株式会社 KONA'S、「ラー麺ずんどう屋」を運営する株式会社 ZUND など国内各事業会社の代表より今後の取り組みについてのプレゼンテーションを実施したほか、トリドールグループ全従業員を対象に、「ハピネス」と「感動」をテーマに優れた取り組みを表彰する「ハピカン繁盛アワード」を実施。各事業会社・オフィス部門・海外部門から幅広く事例を募集し、厳正な審査を経て選ばれた取り組みを紹介しました。

「ALL TORIDOLL ハピカン MEETING 2026」は国内外のトリドールグループ従業員が一堂に集い、各社・各店舗独自の取り組みを共有することで、従業員には一緒に働く仲間との「繋がり」や当社で働く「誇り」、「幸福感」を感じていただく場となりました。

トリドールグループは今後も従業員一人ひとりが「心的資本経営」の担い手となり、お客さまに「食の感動体験」を提供することで、世界中に食の感動を届けてまいります。

【開催概要】

日時：2026 年 5 月 19 日（火） 11:30～17:30

会場：国立代々木競技場 第 1 体育館

プログラム／登壇者：

① トッププレゼン

トリドール HD 代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也

② ハピカン繁盛アワード 営業部門 1 (1) 代表プレゼン (2) AWARD 表彰

・ やきとり屋とりどーる、長田本庄軒、天ぶら定食まきのなど

トリドールジャパン 代表取締役社長 柏原 聡

・ ラー麺ずんどう屋

株式会社 ZUND 代表取締役社長 CEO 馬場 紳介

・ コナズ珈琲

株式会社 KONA'S 代表取締役社長 CEO 阿部 和剛

・ 晩杯屋

株式会社アクティブソース 代表取締役 池本 圭

- ・肉のヤマ牛

株式会社肉のヤマ牛 代表取締役社長 柏原 聡

③ ハピカン繁盛アワード 営業部門2 (1) 代表プレゼン (2) AWARD 表彰

- ・丸亀製麺

株式会社丸亀製麺 代表取締役社長 山口 寛

④ ハピカン繁盛アワード 営業部門3・オフィス部門・海外部門

- ・株式会社トリドール D&I 代表取締役社長 小国政 勝己
- ・オフィス部門 3社 (トリドール HD、株式会社丸亀製麺、株式会社 KONA'S)
- ・海外部門 4業態 (MARUGAMEUDON、Boat Noodle、SHORYU ほか)

⑤ 社員参加コンテンツ

- ・丸亀製麺「初代ハピカンキャプテン※1」によるトークセッション

【トリドール HD 代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也プレゼンテーション】

(要旨)

我々は、お客さまにお越しいただくためには、「感動体験」が必要だと考えています。その感動を生み出してくれるのは、他にもない、お店で働く皆さんです。その皆さんが幸せで笑顔でなければ、そもそも感動は生み出せないため、感動の源泉は働く人のハピネスにあると考えるに至りました。



働く人のハピネスから「ハピ」、そしてお客さまの感動から「カン」をとって「ハピカン経営」が我々の経営思想になります。

トリドールグループは、創業して40年以上、多くのスタッフの思いに支えられ、幾多の困難を乗り越えてきました。皆さんが手間暇をかけてでも、お客さまに感動を提供したいという思いが来店につながり、地域1番店として、国内外に2,000店舗を抱えるまでに成長してきました。

昨今、外食業界全体がデジタル化や省人化へと舵を切るなかで、トリドールはあえて時代に逆行し、「人の存在と温もりは不可欠」とあるという考えのもと、「ハピカン経営」を推進しています。

そのためには、仲間のハピネスを高め、お客さまの感動へとつなげることに専念できるリーダーが必要です。そこで、ハピカンオフィサー制度も導入しており、丸亀製麺では既に5名のハピカンキャプテンが活躍していますが、今後も全社的に取り組んで

まいります。

これからも信じた道を、お店が大好きと言ってもらえる皆さんと歩んでいきたいと思
います。

【丸亀製麺 初代ハピカンキャプテンによるトークセッション】

2025年11月に認定された丸亀製麺の初代ハピカンキャプテン5名について、ムービ
ーにて、それぞれが目指す「ハピカン」のビジョンや働くうえで大切にしているモッ
トーが紹介されました。その後、5名によるトークセッションを実施し、さらに、各
ハピカンキャプテンと一緒に働く店舗の仲間たちからビデオメッセージが送られまし
た。最後に、初代ハピカンキャプテンから、これからハピカンキャプテンを目指す人
へ「一緒に働く仲間を大切にしてほしい」、「やってみたいと思うことにぜひ挑戦し
てほしい」といった熱いメッセージが送られました。

■トークセッションでのコメント（一部抜粋）

トークテーマ：仲間の“心”のスイッチが入ったと感じる取り組みやエピソード

ハピカンキャプテンのコメント：

・1on1の面談によって、各自に合った役割を与えることで責任感を持てるように促
し、褒めることで従業員が自発的に行動するようになりました。自分たちで考えたこ
とを笑顔で提案してくれたとき、嬉しく感じます。

・配属されてから、地域のことを知るためにお店の仲間にアンケートを実施し、地域
の食材や食べ方などを教えてもらい、地域限定商品の販売までつなげました。店舗限
定品の販売によって、従業員が誇りを感じて喜んでいました。



【ハピカン繁盛アワード】

「ハピカン繁盛アワード」は、国内各事業会社やオフィス部門、海外部門ごとに、従業員の『ハピネス』とお客さまの『感動』の2つのテーマに基づいた取り組みを募集し、厳しい審査を経て選ばれました。優れた取り組みを共有することによって、「ハピカン経営」の成功事例を全従業員が自分事化することを目的として実施しました。

※受賞者一覧は最終ページ・別紙「ハピカン繁盛アワード受賞者一覧」をご覧ください



【イベントの様子】



■「心的資本経営」について

トリドールHDが推進する「心的資本経営」とは、「従業員の“心”の幸せ」と「お客さまの“心”の感動」を共に重要な資本ととらえ、どちらの“心”も満たし続けることで持続的な事業成長を実現する新たな経営思想です。

従業員が幸福感（ハピネス）を持って働ける環境が整うことで内発的動機が育まれ、その力が顧客に感動（カンドウ）体験を生み出し、その感動が店舗の持続的な繁盛へとつながります。成果を従業員に還元することで再び幸福度が高まり、感動体験がさらに深化する好循環が生まれます。この好循環をトリドールHDでは「ハピカン繁盛サイクル」と定義しています。

トリドールグループは、心的資本経営を基盤に、従業員の内発的動機を高め、唯一無二の感動体験を創造し続けることで、世界中に食の感動を届けてまいります。

■心的資本経営サイト

<https://www.toridoll.com/management-philosophy/happiness-capital-management>

■トリドールHD公式noteアカウント

<https://note.com/toridollholdings>

※1 従来の店長制度を刷新した「ハピカンオフィサー制度」の丸亀製麺におけるリーダーの呼称。従業員のハピネスを増幅し続けることで、お客さまに提供する感動を常に進化させ、お店を繁盛させ続ける役割を担う

トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探求し続けています。

トリドールグループは「心的資本経営」を原動力に、従業員の“心の幸せ”とお客さまの“心の感動”を生み出し、持続的な事業成長を目指しています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。

<別紙>

【ハピカン繁盛アワード 受賞者一覧】

対象期間：2024年10月～2026年1月に繁盛の結果が出た取り組み

受賞対象：2026年5月の表彰時に在籍している全従業員

■営業部門：13組 37名

事業会社名（ブランド名）	事例タイトル	受賞者氏名
トリドールジャパン （天ぷら定食まきの）	さしいれーる1年間継続の証	上島千宙、坪内大樹
ZUND（ラー麺ずんどう屋）	人が育ち、残る店への大改革	浜本大央
KONA'S（コナズ珈琲）	ハワイコナでALOHAコミュニケーション	黒木章友、古賀咲音、村下雄二
アクティブソース（晩杯屋）	〇〇さん限定メニューでハピカン繁盛	速水瞳
肉のヤマ牛	はっぴでハッピー！肉祭りを盛り上げる！	千葉洋志、井上奈々
丸亀製麺	『ありがとうカード』で職場を笑顔に	笹村元気
丸亀製麺	感謝を伝え合う文化を作る「ありがとうノート」	遠藤広基、新谷あすか、星川乃奈
丸亀製麺	親しみを生む手作りウェルカムボード	阿部賀代子、間島知恵子、山倉雅子、矢野成仁、徳田結也、渡邊久登
丸亀製麺	MVP制度を軸にした店舗作り	小幡美津子、森本雄大
丸亀製麺	親しみを生む手作りウェルカムボード	鳥井弘樹、坂本光紗、北岸洋平、森貴弥、佐々木晴香、島田恵美、柳沢悠貴、須藤俊、豎石鼓太郎、篠崎昌典、諏訪大祐
丸亀製麺	ノートとカードで皆のことをもっと知ってほしい♡	鳥井弘樹
丸亀製麺	毎日の始まりは乾杯から！	井山さとみ、桂山百合子、石川益男、藤澤千花
丸亀製麺	前代未聞の毎日二段階仕込み	村尾隆充

■D&I・オフィス部門：4組 12名

事業会社名（ブランド名）	事例タイトル	受賞者氏名
トリドール D&I	“ダイバーシティ & インクルージョン”を体現する D&I	小松貴洋
トリドールホールディングス	本場讃岐と丸亀製麺の物語	木村成克
丸亀製麺	丸亀製麺の新店舗に送る KAN 動画	小林邦章、山口靖久、玉丸しおり、藪内勇次、齋藤美紗、武田一真、瀧脇聖也、山本大介、東野豊
KONA'S（コナズ珈琲）	妥協知らずの伊藤圭一！	伊藤圭一

■海外部門：5組 14名

賞名	事業会社名	事例タイトル	受賞者氏名
ハピネス大賞	SHORYU RAMEN (昇龍ラーメン)	顧客の喜びに火をつける 昇龍の鼓動と社内の感動創造	CEO 徳峰 はな (Tokumine Hannah)、Head of Marketing Ellie Moogan (エリー ムーガン)、Operations and people Director Jonathan Whitley (ジョナサン ホイットリー)
KANDO 大賞	Boat Noodle (ボートヌードル)	実店舗での検証を積み上げ、感動体験をカタチにする	CEO Tony Lim (トニー リム)、Division Head of Business Growth Adelyn Cheah (アデルリン チア)、R&D Chef Chef Mai (シェフ マイ)
繁盛グランプリ大賞 (感動部門)	MARUGAME TAIWAN (丸亀台湾)	「ベジタリアンおでん」プロジェクト	CEO 久田 裕史 (ヒサダ ヒロフミ)、Manager Kennan Chang (ケン チャン)、Manager Doris Yang (ドリス ヤン)
繁盛グランプリ大賞 (ハピネス部門)	MARUGAME TAIWAN (丸亀台湾)	従業員の笑顔を作るため、人事部がとった行動	CEO 久田 裕史 (ヒサダ ヒロフミ)、Manager Vivian Chou (ビビアン チョウ)、Deputy manager Thina Chen (ティナ チェン)
特別賞	Tam Jai International (タムジャイ・インターナショナル)	不可能なミッションに挑戦。 18日間で4店舗を新規オープン	CEO Daren Lau (ダレン ラウ)、Managing Director HK,Tji Rudy Lau (ルーディ ラウ)、Deputy General Manager,JCC Janice Li (ジャニス ライ)